

スモレンスキフットバルブ納期体制

スモレンスキフットバルブは下記の通りの納期体制となります
多品目、翌日出荷体制が取れてます(AM受付)

品番 口径	SG	SML-DT -FTS	SM-FTS	SMC-FTS
40A	1ヶ月 (※1)	翌日出荷	翌日出荷 (※2)	翌日出荷
50A				
65A				
80A				
100A				
125A				
150A				
200A				
250A		2ヶ月		

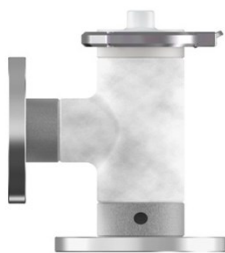
※1 SG型スモレンブランドフットバルブは台数・口径によっては短納期で
ご回答できる場合もございますので、お気軽にお声掛け下さい。
※2 SM型は300A～500A のラインナップもございます。

フットバルブカタログ新しくなりました

6月にスモレンフットバルブカタログが新しくなりました。(全8P)
カタログのご依頼・お問い合わせあればお気軽にお問い合わせください。

バルブ事業部
TEL:03-5700-2812
E-mail:valve@ishizaki-mfg.co.jp

新しい情報満載！資料請求の
ご連絡お待ちしております。



担当者の一ヶ月

田中 大樹

こんにちは！暑い日が続いておりますが、お元気ですか！？
私は異常なほど 頭から汗が吹き出る人間で、
お客様に訪問時にはハンカチが汗でびしょりになります。
昔は見た目の恥ずかしさから 塩化アンモニウムを頭に塗って
汗を無理矢理止めたりしてましたが
アルツハイマーになる危険があるか何かで
やめました(；´Д｀) 今では吹っ飛ばす かんかん汗がいて
営業します。働く汗は気持ちいい！ 田中大樹

今月の目次

・ご挨拶
(千葉事業部長)

・トピックス
「スモレンブランドフット
誕生秘話 第三話」

・今月の特集
「フット仕様納入現場
紹介」

・石崎からのお知らせ
「SG納期体制変更」
「フットバルブ新カタログ」

・担当者の一カ月

◇お客様から有難いお言葉です～川西塗装株式会社様◇

早いもので2013年も間もなく折り返し地点になりました。
皆様の様々なご計画の進捗は如何でしょうか？
焦りは禁物です。着実に一步步前進したいですね。
さて、今月の特集は“ブランドフットバルブ SG”を
ご採用頂いた多くのお客様より、取材のご協力を頂戴し
ました川西塗装(株)様をご紹介します。
【年間使用電力を大幅に削減達成！！】との実例をご覧
頂きます。安心・安全なフット仕様、じっくりとご覧く
ださい。もはや、あのわずらわしいフット弁工事は不要
です。是非、フット仕様、SGの愛称で覚えて下さい。
なお、ご予約案件へのご対応はお早めにお手配頂きま
すよう重ねてお願い申し上げます。
いつもご愛顧ありがとうございます。

バルブ事業部長
千葉 和典

新商品SG型が誕生！！

【スモレンブランドフットバルブ SG型 誕生秘話 第三話】

低損失化の開発より先行して進めていたもうひとつの要素技術が、メンテナンスの操作性である。先行機種であるSML-DT-FTSも配管より外さずにメンテナンスが可能な簡素化を実現していました。しかし、SGが目指す簡素化を実現するためには、従来概念を超えた飛躍がまだ必要だったのです。

これまでは、「金属素材での成形」、「既製品のフランジ」、「それを取り外す工具」を用いてメンテナンスを行っていました。それに対して私たちは、「樹脂素材での成形」と「既製品のヘルール」の組み合わせを採用。これによって、部品重量を10分の1にまで減らし、工具を必要としないメンテナンス可能な形にすることに成功したのです。

お客様の中では、「フット弁の交換工事が手間で、本来であればポンプを停止させたい期間であっても、ポンプを稼働させたままにしている」という声もあります。スモレンブランドフットは、万が一、落水しても点検口を外すだけで復旧が可能です。
これからは夏の暑い季節。ポンプの適正な稼働化による節電のお役に立てれば幸いです。



フート仕様納入現場紹介

今回のスモレン便りはお客様のご満足頂いた声の紹介になります。
川西塗装株式会社様に、お話を聞いてきました！

【課題】

機器冷却水ラインでフート弁を使用しているが、土日運転を止めると休み明けに、ポンプが空運転してしまう。フート弁を引上げて、中身を見るとフート弁が開いた状態で固着している場合がほとんど。
フート弁と配管(総重量70キロ)を引き上げて毎回清掃をしていた。
この作業に、毎回2時間以上の時間を取られていた。

引き揚げた配管



底フート弁の様子



省エネをしなくてはいいけないのに、無駄な電気代をずっと使っている。
何とかならないか？



【解決】

アングル型フート仕様(SML-DT-FTS 125A)を1ラインに設置し、土日に運転を休止できるようになった。設置後9カ月たっても、連休明けの始動は問題なくポンプの空運転は一度もない。
土日のフル稼働が無くなった為、水道・電気代年間400万の節約になった。

新しい配管



設置の様子



SML-DT-109-FTS

ご担当者の生の声！

現場担当者 環境管理課 中村様の声です！

私が所属している部署は、環境管理課といい、場内の無駄を発見し改善提案をしていく部署になります。そこで目に留まったのが、操業は平日にも関わらず、土日にも運転している冷却水ポンプの事でした。原因を追及すると、土日運転を止めた場合、翌週にはフート弁が開いた状態で固着してしまう。引上げ作業も人力で2時間以上の作業となり、出社時間の2時間前から対応していました。苦肉の策でポンプの連続運転をしたが、結局無駄な費用には変わらない。そこでポンプを停止できるように考えた。

フート弁がダメなら、水槽の下部に穴をあけて、押し込みにするか。ただ、検討を進めると水槽から漏れが出るんじゃないか？など色々な懸念が出てきた。そこで既存の配管をうまく活用出来る方法を模索していた所、スモレンスキフート仕様を発見！！採用を前向きに検討することになりました。

社内で半年間検討し、予想利益を立てていざ納入。当初落水した場合でも、メンテナンスが楽な商品をとということで購入しましたが、9ヶ月間落水ありません。今まで落水の懸念から手動運転でしたが、現在は自動運転にすることが出来ました。更に土日停止した場合の水道代、電気代を換算した所、400万円近くの利益になりました。すぐに元が取れ非常に満足しています。実績もできましたので、場内の他ラインでも随時交換を検討していかなければと考えています。



中部エリア担当 五十嵐

現場担当 中村様